

## たじみん昼話 83

### 友人から聞いた、より高得点をとる学習法の話 1

センター試験(今の大学共通テスト)で、948点(/1000点満点中)を取った桔梗の友人 Y から、高得点を取るための学習方法に関する話を聞いた。ポイントは4つだ。

- ①大目標から小目標というように、具体的な目標を明確に設定する。
- ②徹底した自己分析を基にした自己流の学習方法を確立する。
- ③毎日振り返る。ただし、その要因を感情と合理に分ける。
- ④自らを鼓舞する口語的な標語を貼って、毎日見る。

#### ①大きな目標を、小さな目標へと下ろす

自分がなりたい一年後の姿を大目標として設定し、そこから逆算して、今日やるべきことを小目標として設定する。

例えば、3年後に東大に合格するという目標を立てる。これが大目標だ。次に、2年半後は何をすべきかを具体的に考える。そして、次に、2年5か月後に何をすべきかを設定する。そして、次に2年3か月後にすべきことを設定する。後はこれを繰り返して、今から1か月には・・・、1週間後には・・・、明日は・・・という順番に、目標を細かく設定していき、最終的に今日やるべきことを明確にして実行するというものだ。

この手法は、苦手な英語の長文を克服したいという目標に対しても有効だ。大目標として長文問題で点数を取ることを設定し、英語の長文に慣れる目標を設定し、次に英単語を身につける、と次々に設定するために分解する。そしてそれぞれに対応するために、どの問題集を買うか。単語をどのぐらい覚えればよいかを分析して、それを実行すればよいのだ。

焦ってあれもこれもとやるのではなく、目標を細かく設定して、緻密に行うことがこの方法の良いところだ。模試や試験が終わったら、その中で見えてきた自分の弱点を分解して可視化し、自分のやるべきことを明確にして取り組めばよいのだ。